

本づくりの現場から

文研出版「シリーズ」のご紹介

児童図書部

初回の編集だよりでは、文研出版の歴史や学校図書館・公共図書館向けのシリーズ図書を紹介しました。この号では、文研出版の発行している児童図書のシリーズを紹介いたします。

えほんのもり 対象:幼児から

新鮮な発見、ズシリとくる感動、思わずめくりたくなる楽しさいっぱい絵本のシリーズです。2018年には、教科と関連した絵本を発売しました。月のみちかけが楽しく学べる絵本『くいしんぼうのおつきさま』や、繰り返す不思議な模様を教えてくれるタイショウ星人が登場する絵本『タイショウ星人のふしぎな絵』など。理科や算数の授業で、読み聞かせをしてみてください。子どもたちの興味・関心が高まることでしょう。



わくわくえどうわ 対象:小学校低学年から

カラーの挿絵がたっぷりの幼年童話のシリーズです。わくわくドキドキの作品を多数発売しています。「すね」とぬけたねこの手が、困った人を華麗に助ける『ねこの手かします』は、多くの学校図書館に蔵書されています。内田麟太郎さんの作品では、新たに『大どろぼうジャム・パン』のシリーズを刊行中。



2020年11月頃には、4巻目の新刊を予定しています。ご注目ください。

文研ブックランド 対象:小学校中学年から

子どもたちが読書好きになるようにと願いをこめてお贈りしているシリーズです。『青いあいつがやってきた!?』は、第66回青少年読書感想文全国コンクール課題図書に選定されました。2020年9月に、『ココロ屋』の続編!?『ココロ屋 つむぎのなやみ』を刊行します。楽しみにしてください。



文研じゅべにーる 対象:小学校高学年から

子どもたちの喜びや悩みを生き生きと描いた作品をお贈りしているシリーズです。2017年には、ノンフィクション作品の『髪がつなぐ物語』を出版しました。この本では、「ヘッドネーション」という、長く伸ばした自分の髪を散髪して寄付をする活動を紹介しています。この本を通じて、「ヘッドネーション」の活動を知った子どもたちが多くいました。



各シリーズ、ほんの一部の作品を紹介しました。

詳しく知りたい方は、文研出版のホームページをのぞいてみてください。

